

大規模IPv4アドレス空間実験の概要

■ 概要

- 大規模なIPv4アドレス空間を、IPv6への時限的な移行を前提条件として、会員企業(ISP等)にリースすることにより、IPv6移行を促進する。
- まず、WIDEプロジェクトが歴史的に割り振られている43/8を利用する。

■ 目的

- IPv4アドレスをリースするノウハウの蓄積
- IPv4アドレスの再利用方法の確立
- IPv6への実践的な移行プランの提示
- End-to-Endモデルによる新アプリケーションの展開
- IPv6時代のアドレス管理に関する考察

大規模IPv4アドレス空間実験の概要

